と決心如何によりては憂ふるに足らず此の心して各自の覚悟を定め
むと述べ、但右の[redacted]如きと第一回總會を開くに至りたるこ
とを称し併せて組合員の協力一致と共済事業の必要と急
務なることとを説けり

警視廳建築課長 竹内六蔵氏

大工組合の今日に至りて第一回總會を開きたるは遅蒔の感あり
と述べし然れ共その前途は遼遠なれ共各員の奮ひ一つに
て其前途は実に洋々たるものなりと祝辞やら各自に覚醒
を促し一般に今後は組合組織の必要を力説し能ふ限り
援助すべきことを約し将来益々該団の団体たらしめんこ
とを望むと抱負を語り希望を語り論しとして将来の発
展と進んで模範を他団体に垂れんことを望むと結びたり

豊田剣隆氏（金融保険部講師）

財團法人 協調會

大工と因縁浅からざる聖徳太子千三百年の法會の年は恰かも
際に第一回總會の開かれたることを称し各自相結束して太子
の遺志を継ぎ薫導奉して精神的の向上を図り遼遠と洋
々たる前途ある組合の基礎を確固たらしめ模範を后世に垂れねば
あらぬと佛説の因果を説き精神的向上の要ありと精神上の
ことに説き及びたり

山縣三良氏（存理事長）

組合の発展を祈し祝辞を述べ尚各自の精神的向上の要
を説けり

伊部氏（警視廳建築課技師）

東京建築條例により逐條的に説明を與へ大修繕、大變更
等の意義をも説明したり

斯くて理事の発声により一同全員退場す午後

財團 協調會